

# I. 事業計画書

## 1. 調査研究事業

### ○運輸関係団体等からの委託により実施する事業

#### (1) 交通事業者向けバリアフリーサポートマネージャー研修(関西地区) (継続)

＜公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団からの委託事業＞

交通事業者(鉄道・バス、タクシー、旅客船)を対象に、高齢の方や障害のある方への接遇・介助の基本を習得する研修を3回実施する。

また、交通事業者等の手話技能の習得による接遇の向上、聴覚に障害のある方々への理解促進を進めることを目的に、別途「出前手話教室」も開催する。

#### (2) バリアフリー推進勉強会(関西地区) (継続)

＜公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団からの委託事業＞

交通バリアフリーを推進する上での課題等について、ハード・ソフト両面の個別テーマ毎に最新の動向を踏まえ、関係者等との意見・情報交換、取り組みや理解の促進、共生社会の実現を目的に2回開催する。

#### (3) 兵庫県トラック協会環境対策及び広報誌作成等 (継続)

＜一般社団法人兵庫県トラック協会からの委託事業＞

協会会員事業者の環境対策の促進と、荷主事業者、市民等協会外の関係者へ協会の取り組みの周知、啓発等に関連する業務を行う。

#### (4) 自動車事故防止セミナー (継続)

＜一般財団法人近畿陸運協会からの委託事業＞

主催は近畿運輸局。本セミナーは事業用自動車の事故防止対策の一環として平成19年度より毎年開催している。事業用自動車については、乗客の生命、顧客の財産を預かる運送のプロとして高度な安全性が求められるが、未だ運行中の重大事故が発生している。

このような状況を踏まえ、国土交通省の取り組みや様々な観点から考えられる事故防止策を披露し、事故防止の意識向上を図るために開催する。

併せて、令和7年度から始めた自動車の安全運行に関する機器の展示会を実施する。

#### (5) 運輸安全マネジメントセミナー (継続)

＜一般財団法人近畿陸運協会からの委託事業＞

主催は近畿運輸局。平成18年から開始された「運輸安全マネジメント」の一層の普及・浸透・定着を図るため、基本的考え方や最近の情勢情報等を提供するとともに、事業者の安全に対する好事例発表等を通じて、より多くの道路運送事業者が安全度の向上に資する事を目的に開催する。

## (6) 地域公共交通活性化シンポジウム（継続）

＜一般財団法人近畿陸運協会からの委託事業＞

主催は近畿運輸局。人口減少などによる輸送需要の減少や深刻化を増している担い手不足などによって、公共交通事業者の自助努力のみでは将来にわたって輸送サービスを維持・確保することが困難になっている。そこで、近畿運輸局では、地方自治体を中心に多様な地域の関係者が、共通の問題意識を持ち、持続可能性が高い地域交通のあり方を主体的に考え、地域を支えていく交通を構築する機運を醸成することを目的に開催する。

## (7) 交通環境教室（継続）

＜一般財団法人近畿陸運協会からの委託事業＞

主催は近畿運輸局。子どもが成長していく中で通勤や通学などの場面でバスや鉄道といった地域の公共交通機関を利用する機会が多くなることを踏まえ、小学生など次世代を担う子供達が実際にバスを利用・体験し、交通事業者から話を聞くことを通して、まちの交通について考え、更には環境問題や地域の交通問題に関心を持つきっかけを与えることを目的に開催する。

## (8) バスドライバー魅力発信イベント（継続）

＜一般財団法人近畿陸運協会からの委託事業＞

主催は近畿運輸局。全国的に乗合バスの運転者は不足しており、それを起因とした減便や路線廃止が相次いでいる。バス運転者の有効求人倍率は全職業を大きく上回っており、厳しい採用環境である。本事業では、バス運転者の魅力発信イベントを行い、就業を促進することを目的に開催する。

## (9) 交通バリアフリー教室（新規）

＜一般財団法人近畿陸運協会からの委託事業＞

主催は近畿運輸局。高齢者や障害者の擬似体験や介助体験等を通じて、「心のバリアフリー」や「障害の社会モデル」等についての理解を深め、誰もが高齢者や障害者等に対し、自然に快く声をかけてサポートできる「心のバリアフリー」社会の実現を目指すことを目的に開催する。

## 2. 一般事業

### (1) 懸賞論文の募集

次世代を担う大学生等の叡智を通して、関西圏における交通・運輸・観光等の一層の発展と地域社会の活性化に寄与することを目的として、懸賞論文を募集し、当センターが委嘱する審査委員により優秀論文を選定する。

また、後日に優秀論文の表彰式及び研究発表を実施する。

### (2) 講演会、セミナー等の開催

賛助会員、業界団体、自治体、関係行政機関等の方々に対する時宜を得た情報提供に資するため、交通・運輸・観光等の現状、課題等のテーマを選定し、各界、各分野の有識者を講師として招聘し講演会等を開催する。

・サロンセミナー …………… 年1回開催

・かんこうけんコロキウム …………… 年2回開催

### (3) 「関西交通経済ポケットブック‘26」の発行

昭和48(1973)年以来毎年発行している、関西を中心とした陸上、海上、航空等に関する統計を主体に取りまとめた「関西交通経済ポケットブック‘26」を頒布する。(650冊発行予定)

### (4) 情報発信の強化

#### ①「関交研ニュースレター」

賛助会員をはじめとする関係者に当センターをより知っていただくために、各種講演会等の開催案内のみならず、当センターの業務内容等についてタイムリーな情報発信を行う。

#### ②ホームページの活用

#### 一般事業のスケジュール(予定)

| 年月     | 内 容                        |
|--------|----------------------------|
| 令和8年6月 | ・懸賞論文募集 開始(~11月)           |
| 9月     | ・かんこうけんコロキウム               |
| 11月    | ・サロンセミナー                   |
| 令和9年1月 | ・「関西交通経済ポケットブック‘26」発行      |
| 1月     | ・懸賞論文審査委員会                 |
| 2月     | ・かんこうけんコロキウム(懸賞論文表彰式・研究発表) |